



## 環境コミュニティ・ビジネス/グリーン・サービサイジングセミナー

環境ビジネスへの取組促進に向けて、当省では、地域の環境問題への対応を地域住民が主体となって行っている「環境コミュニティ・ビジネス」や、リデュース（発生抑制）・リユース（再利用）に繋がる機能提供型の「グリーン・サービサイジング・ビジネス」を支援しています。この度、広く各事業を普及・啓発するため、セミナーを開催します。

## プログラム

13:30~	<b>基調講演「環境経営のイノベーション」</b> 立命館大学大学院 テクノロジー・マネジメント研究科 玄場公規教授
14:05~	<b>パネルディスカッション</b> <b>テーマ「地域における新しい環境ビジネスへの取り組み」</b> コーディネーター ：電気通信大学産学官等連携推進本部 竹内利明客員教授 パネリスト ：立命館大学大学院 テクノロジー・マネジメント研究科 玄場公規教授 特定非営利活動法人NPOぐんま（群馬県高崎市）熊倉浩靖代表理事 株式会社オリエント商事（東京都中央区）岡野勝政常務取締役 松下電工株式会社（東京都港区）加藤-クリエイティブセンターソリューショングループ （環境・メンテナンス事業推進担当）宮木正俊部長

## 開催概要

日時	平成19年12月14日（金）13:30~15:30
会場	東京ビッグサイト 会議棟 6階 610会議室（東京都江東区）
定員	80名（先着順にて受付） ※空きがあれば当日参加可

## お申し込み

インターネット受付：下記のページから必要事項を記入の上、送信して下さい

[http://kak-sgspx01/kanto/seisaku/kankyo/recycle/20071214cb\\_gs\\_semi.html](http://kak-sgspx01/kanto/seisaku/kankyo/recycle/20071214cb_gs_semi.html)

FAX受付：申込書裏面

## お問い合わせ・申込先

関東経済産業局 資源エネルギー環境部 環境・リサイクル課

〒330-9715

埼玉県さいたま市中央区新都心1-1

さいたま新都心合同庁舎1号館（8F）

TEL：048-600-0292

FAX：048-601-1290

E-mail：kanto-epr@meti.go.jp

## 環境コミュニティ・ビジネスとは

地域の企業・NPO・市民団体等の地域コミュニティを形成する主体が連携・協働し、地域が有する環境問題の解決、地域の活性化を経営的感覚に基づき実践する事業です。

### 特定非営利活動法人NPOぐんま（群馬県高崎市）

#### 梅（バイ）オマスタウンー剪定枝を活用した古梅霊芝栽培と施設栽培等ハイブリッド加温

地域の特産品である梅の栽培に伴って発生し、処理に困っていた剪定枝という膨大な未利用バイオマスを、マテリアル転換（梅畑に自生し「古梅霊芝」と珍重されてきたウメタケ人工栽培培地化と廃菌床の農地還元）とエネルギー転換（重油ボイラーとのハイブリッド方式での施設栽培への熱供給）の2つの方法を組み合わせることで、梅農家・梅産地の経営安定と施設栽培等での重油使用量の削減を図る事業である。

## グリーン・サービサイジングとは

従来型の「製品販売を前提としたビジネス」と比較し、より高い環境負荷低減効果が期待される「サービス提供型のビジネス」であり、そのビジネスの展開を通じて「製品の生産・流通・消費に要する資源・エネルギーの削減」、「使用済み製品の発生抑制」等に資する事業です。

### オリент商事株式会社（東京都中央区） 店舗機能状態サービス

コンビニエンスストア等のチェーン店の閉店、移転、改装の際に廃棄される大量の資材（資産）を回収し、再生整備により他店舗へ納入、活用することで、廃棄物を大幅に削減し環境負荷を軽減する事業である。更に事業を通じて得たデータに基づき、保守が容易で寿命が長く、リユースが可能な建物を含めた設備機器、什器類の設計、開発を行い、維持管理費、廃棄費を押さえることにより、さらなる環境負荷の低減を図ることを目的とした事業である。

### 松下電工株式会社（東京都港区） 照明機能の提供サービス

蛍光灯を大量に使用する工場やオフィスビル等、事業者を対象として、蛍光灯を販売せずに蛍光灯から発する“あかり”という機能を提供する「あかり安心サービス」。蛍光灯は同社指定の「あかり安心サービス会社」が所有し、使用状況の予測に基づく月額固定料金で期間契約を結び、期間中に寿命に達した蛍光灯については、月額料金の範囲内で交換分を届ける。回収した蛍光灯は、サービス会社が排出者として、委託契約をしている中間処理会社で適正処理が行われる。顧客は、一斉交換の際にかかる蛍光灯費用を分散・定額化できる他、蛍光灯の廃棄時の中間処理会社との契約や産廃マニフェスト管理業務が不要になり、産廃の不法投棄といった廃棄物管理を巡る環境リスクを削減することができる。

インターネットご利用環境のない方は、下記の申込書にご記入の上、FAXにてご送信下さい。

### 環境コミュニティ・ビジネス/グリーン・サービサイジングセミナーFAX申込書

氏名	
貴社名・貴団体名	
所属・役職	
住所	〒 -
FAX番号	
電話番号	
メールアドレス	
ご要望・ご質問等	
本セミナーで聞きたいこと等をご記入ください。ただし、ご要望にそえない場合もございますので、あらかじめご了承ください。	

送付先 FAX 048 - 601 - 1290 環境・リサイクル課 <猪俣、佐藤 >